

(単位：千円)

事務事業名	<b>消防業務推進事業</b>			予算額	12,297
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	12,297
<事業の目的・内容> 消防出初式及び表彰事務等について、円滑かつ効率的な消防業務の推進を図ります。				財政局長	12,297
				要求	12,297
				査定区分	A
				前年度予算額	31,647
				増減	19,350
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>消防局運営事業</b>			予算額	135,716
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	127,248
<事業の目的・内容> 消防行政を推進するための事務執行に係る執務環境の維持管理(消防服の調達、複写機や仮眠用寝具の借り上げ等)に係る内部管理事業です。				財政局長	127,248
				要求	127,248
				査定区分	A
				前年度予算額	137,120
				増減	1,404
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>消防署運営事業</b>			予算額	7,337
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	7,307
<事業の目的・内容> 消防署所における、消防事務の執行及び執務環境の維持に必要な消耗品・物品の調達等に係る内部管理事務です。				財政局長	7,307
				要求	7,307
				査定区分	A
				前年度予算額	7,276
				増減	61
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>消防企画管理事業</b>			予算額	1,492
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	158,842
<事業の目的・内容> 消防法に定められている消火、救助、救急活動等に起因する賠償事故、訴訟に対応するための事業です。				財政局長	138,259
				要求	229,173
				査定区分	C
				前年度予算額	1,778
				増減	286
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なお指令センター庁舎整備事業について、市長査定で増額しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>消防システム推進事業</b>			予算額	<b>598,864</b>
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	567,936
<事業の目的・内容> 本事業は、消防業務の基幹となる消防緊急情報システム(指令システム・支援システム・画像伝送システム等)を万全に維持管理するとともに、日々進化するICT技術に即したシステムの最適化を図る事業です。 また、消防救急無線については、電波法の改正によりデジタル方式への移行が必要なことから、これを円滑に整備するものです。				財政局長	567,936
				要求	568,603
				査定区分	B
				前年度予算額	415,344
				増減	183,520
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>職員研修事業</b>			予算額	<b>49,389</b>
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	49,389
<事業の目的・内容> 職員が、職務の遂行上必要な知識及び技術等を修得し、更に市民ニーズに応えられる職員の育成を図ることを目的として消防職員研修を実施します。				財政局長	49,389
				要求	49,389
				査定区分	A
				前年度予算額	52,452
				増減	3,063
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>職員管理厚生事業</b>			予算額	<b>11,255</b>
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	11,169
<事業の目的・内容> 職場における職員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進することにより、市民に安心して暮らせる環境を整備することを目的に、局内の衛生管理、職員の予防接種及び安全運転管理体制の推進等についての事業を執行します。				財政局長	11,169
				要求	11,169
				査定区分	A
				前年度予算額	12,490
				増減	1,235
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>消防装備運営事業</b>			予算額	<b>383</b>
局/部/課	消防局/警防部/警防課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	383
<事業の目的・内容> 全国消防長会事業(事業推進委員会)への参加活動により、全国の消防行政との情報を交換して消防制度や技術の総合研究を行います。				財政局長	383
				要求	383
				査定区分	A
				前年度予算額	746
				増減	363
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 <b>災害対策事業</b>				予算額	500	
局/部/課 消防局/警防部/警防課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	500	
<事業の目的・内容> 消防の広域援助体制として「緊急消防援助隊」が法制度上明確化され、本市では現在39部隊を緊急消防援助隊として登録しています。派遣部隊は、ライフラインが寸断された被災地において、72時間以上活動することを可能とするために必要な輸送・補給活動等を行うことを求められているところであり、出勤の求めに速やかに対応すべく「出場計画等の充実化」を図っています。				財政局長	500	
				要求		500
				査定区分	A	
				前年度予算額	300	
				増減	200	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>警防業務推進事業</b>				予算額	32,304	
局/部/課 消防局/警防部/警防課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	32,304	
<事業の目的・内容> 社会構造の発展による都市構造の変化や市民の生活様式の変化に伴い、年々多様化する消防への市民ニーズを的確に把握し、より高度かつ先進的な消防体制の構築のため、また、幅広く市民に対し「安心・安全」をアピールするため、教育訓練の実施及び計画的な装備の充実化を図ります。				財政局長	32,304	
				要求		32,304
				査定区分	A	
				前年度予算額	33,187	
				増減	883	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>救急業務推進事業</b>				予算額	36,671	
局/部/課 消防局/警防部/救急課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	55,485	
<事業の目的・内容> 救急活動に必要な資器材などの質的充実を図りながら市民の安心安全を確保するとともに、救急需要対策を推進し、市民に的確な救急サービスを提供します。				財政局長	55,485	
				要求		56,646
				査定区分	B	
				前年度予算額	52,495	
				増減	15,824	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名 <b>救急高度化推進事業</b>				予算額	22,620	
局/部/課 消防局/警防部/救急課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	22,620	
<事業の目的・内容> より高度な救急サービスを市民に提供するためにメディカルコントロール体制を推進します。また、市民に対し応急手当の正しい知識と技術の普及を推進します。				財政局長	22,620	
				要求		22,620
				査定区分	A	
				前年度予算額	26,856	
				増減	4,236	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>指令業務推進事業</b>			予算額	16,258	
局/部/課	消防局/警防部/指令課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	16,258	
<事業の目的・内容> 本事業は、消防活動に必要な不可欠な消防救急無線を万全に維持管理するとともに、119番通報の受付から迅速な出動指令の確立並びに災害現場での適切な対応を確保する事業です。				財政局長	16,258	
				要求		22,704
				査定区分	C	
				前年度予算額	17,542	
				増減	1,284	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>火災予防推進事業</b>			予算額	48,740	
局/部/課	消防局/予防部/予防課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	48,740	
<事業の目的・内容> 火災の予防や火災による被害を軽減するため、火災予防対策の企画・広報等の推進を図り、市民や事業所に対する火災予防思想の啓蒙等を実施します。また、火災現場調査及び鑑識業務の支援等を行い、火災原因究明のための調査技術の向上及びその後の効果的な火災予防の推進を図ります。				財政局長	48,740	
				要求		48,740
				査定区分	A	
				前年度予算額	91,520	
				増減	42,780	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>予防規制等推進事業</b>			予算額	3,099	
局/部/課	消防局/予防部/査察指導課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	4,295	
<事業の目的・内容> 消防法及び関係法令に基づき、建築確認に伴う消防用設備等設置に係る消防同意事務、危険物施設・ガス及び火薬類の許可等の審査事務及び防火対象物等への立入検査、違反処理を行い火災予防の徹底を図ります。				財政局長	4,295	
				要求		4,295
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,426	
				増減	327	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>消防団運営事業</b>			予算額	211,675	
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.165	9款 消防費	1項 消防費	2目 非常備消防費	市長	210,307	
<事業の目的・内容> 地域防災の中核的存在である、消防団の運営を適切に推進していくために必要な事業を行います。 また、自警消防団の運営に必要な事業を行います。				財政局長	210,307	
				要求		211,972
				査定区分	B	
				前年度予算額	191,757	
				増減	19,918	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>消防施設等維持管理事業</b>			予算額	<b>429,663</b>
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.165	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	市長	409,229
<事業の目的・内容> 消防庁舎及び消防団施設等を対象に、適正な保守点検や修繕、更には改修等を行うことにより、突発的な事故を抑制し、職場環境の安全性を高めるものです。				財政局長	409,229
				要求	413,688
				査定区分	B
				前年度予算額	439,998
				増減	10,335
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>消防施設等整備事業</b>			予算額	<b>310,391</b>
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.165	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	市長	254,486
<事業の目的・内容> (仮称)緑消防署等複合施設整備事業及び非常用自家発電設備並びに自家用給油施設の整備を行うための実施設計のほか、指令センター庁舎整備事業に伴う設計業務等を行います。 また、馬宮分団車庫増設事業等を行います。				財政局長	20,196
				要求	269,861
				査定区分	B
				前年度予算額	699,920
				増減	389,529
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なお緑消防署等複合施設建設整備事業について、市長査定で増額しました。				
事務事業名	<b>消防水利整備事業</b>			予算額	<b>93,354</b>
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.165	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	市長	93,354
<事業の目的・内容> 消防水利の基準(消防庁告示第7号)に基づき耐震性防火水そう及び消火栓の設置を行うとともに、常時使用できるように維持管理を行います。				財政局長	93,354
				要求	93,354
				査定区分	A
				前年度予算額	87,607
				増減	5,747
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>消防装備等維持管理事業</b>			予算額	<b>125,108</b>
局/部/課	消防局/警防部/警防課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.165	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	市長	124,421
<事業の目的・内容> 消防車両及び資機材について、災害に備え迅速確実に対応できるように、常に良好な状態を保つため維持管理を行います。				財政局長	124,421
				要求	124,421
				査定区分	A
				前年度予算額	114,824
				増減	10,284
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>消防装備等整備事業</b>			予算額	<b>538,638</b>	
局/部/課	消防局/警防部/警防課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.165	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	市長	478,497	
<事業の目的・内容> 老朽化及び法的規制(NOx・PM法)を受けた消防車両を計画的に更新し、消防力の強化を図ります。				財政局長	478,497	
				要求		478,497
				査定区分	A	
				前年度予算額	450,009	
				増減	88,629	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。